

表紙デザイン ● 吉田隆一
 (東畑建築事務所)
 フレデンスボー宮殿 この城は、デンマーク女王のお気に入り、離宮として今も使われています。アーチストの女王らしく、白の清々しい建物が印象的です。今日は皇太子の誕生日、若い衛兵が儀式用の赤いマントで立っています。

1917創刊 建築と社会 © ARCHITECTURE AND SOCIETY
1986 CONTENTS
 第67集 JOURNAL OF THE ARCHITECTURAL ASSOCIATION OF JAPAN

■特集予告

3月号/デザインの動向—ポスト・モダニズム10年—
 /これからの防水工法
 4月号/インテリジェントビルの建築・設備計画
 5月号/建築防災と法
 /官庁営繕と公共建築

会長 佐野正一
 副会長 足立孝・市川宏
 松村雄二・葉袋公明

編集委員会 (昭和60年度)

編集委員長

◎井上 潤

編集理事

井上 潤

今井潤之介

金井 弘次

金多 潔

木内 清三

竹中 鎌一

武田 恭一

長谷部明郎

松村 慶三

渡辺 忠

編集委員

(特集小委員会)

■計画分科会

足立 啓

岡田 信幸

奥村 礼子

金澤 成保

杉本 章子

田附 尚

*田中 直人

中山 徹

藤田 治彦

舟橋 國男

本多 友常

山根 勝利

■構造分科会

日下部 馨

阪本 隆敏

田中 茂樹

西田 理

*真塚 達夫

侯野 博

山田 裕治

■設備分科会

磯田 憲生

*遠藤 進

加賀和伊久男

柿内 隆雄

川戸 敏雄

河津 隆之

久須美高朗

中尾 信之

泰 學

○副委員長 ◎副委員長代行 *幹事

編集人 松 井 昭 光

印刷 昭和61年2月20日

発行 昭和61年2月25日

発行人 吉 田 悦 二

発行所 (社)日本建築協会

大阪市北区梅田1-1-3-2100

電 06-348-0635

振替口座 大阪1-39975

印刷所 日本写植印刷株式会社

電 06-606-1111(代)

大信印刷株式会社

電 06-451-7631

定 価 950円 (送料共)

2 通巻 767

会告
 作品作風

Gallery—まち・建築・ひと
 スケッチブック

この人

設計者のプロフィール

書評

私が読んだ本

建築と社会ニュース

読者の頁

法令コーナー213

日本建築総合試験所だより

見学記

すまいづくり講座18

建築の眼

特集

総論

各論

事例集

コラム

レポート

設備の頁136

構造の頁136

施工材料の頁135

月報

特集 ● 屋根—そのデザインと素材—

SPECIAL FEATURES ON ROOF—ITS DESIGN AND MATERIALS—

「大阪の近代建築ガイドマップ」(改訂版)頒布。'86~7年版日本建築協会会員名簿頒布お知らせ。
 ニューインテリア時代の家具—長原実に聞く—(再掲)。「建築と設備の接点の最新の考え方」講習会。— 1
 アシックス本社ビル— 設計施工：竹中工務店— 8

加古川総合文化センター— 設計監理：日建設計/大阪本社 施工：熊谷組— 12
 西宮市総合福祉センター・社会福祉センター・西宮健康開発センター— 設計監理：西宮市営繕課・昭和設計 施工：新井組— 16

KOH HOUSE/荒川朱美— 18

最近竣工した新建築9点(No.1918~1926)— 20

岡幸男(照明デザイナー)/聞き手・中馬博良— 21

三宗司郎(昭和設計)氏を訪ねる/インタビュー・水川尚彦— 23

百年前の西欧建築思潮「近代建築」/加藤邦男、新刊寸評。— 24

面白い本より何れか本/出江寛— 25

建築クラブ新年会を開催。マッキントッシュ展・大阪— 26

私はこう思う—体感/米井寛。ポストモダンには似合わない/浪瀬朝夫。心の建築について/藤

井明。わかりやすい設計/小林陽一。建築現場と人/富岡徹— 27

アメリカの主要都市における容積割増制度/寺田恭信— 29

油分濃度計— 30

オフィスビル再考—アシックス本社ビルをみて—/水川尚彦— 31

100万戸の大家さん(その3)—トラブル・事故と住まい方の手引き/永田幸夫・坂下貞次— 32

ドアを開けよう/東孝光。都市の美観を考える(その2)/山田耕蔵

下町再生の技術/高田昇。技術—人/井上司郎— 34

屋根—そのデザインと素材—

屋根と風土— 澤 良雄— 36

最近の屋根の素材の動向— 40

●金属—鉄板/永谷洋司・アルミ/松田祥三・ステンレス/本吉忠雄・銅/寺澤由晃・チタン/
 大黒真夫●瓦/渡辺益美●ガラス瓦/渡辺博太郎●スレート/小笠原泰三●アスファルトシン
 グル/原見常生●膜/松井宏彰●ソーラーを組みこんだ屋根/吉川栄一郎

屋根のデザインと素材— 54

鉄板—三菱重工(株)京都精機製作所栗東工場/阪南町立総合体育館/ワールド記念ホール アル
 ミ—よみうり文化センター ステンレス—東海大学第2高等学校体育館 銅—松蔭女子学院大学
 ・短期大学/三基商事西宮工場(増築)/稲沢市保健センター ガラス平板—ダイエーエキゾチック
 タウンバンドール 瓦—柿衛文庫館/西脇カントリークラブクラブハウス/ハレルヤ軽井沢
 山荘/新日本製鐵堺製鐵所中百舌鳥クラブ/和泉市久保惣記念美術館 天然スレート・石—カト
 リック大阪教区司祭の家/医王庵 石綿スレート—旧小寺邸既舎/新田辺の家/スワローホーム
 花屋敷 アスファルトシングル—千里中央パークヒルズ/大原記念病院 膜—霊友会弥鞆山エア
 ドーム ソーラーパネル—竹中工業所分室

リトルワールドにて— 65

屋根四態— 川島宙次— 66

料供起源の考察/楊鴻勳(訳・西村正邦)— 82

HIDランプによる間接照明/川口久美雄— 84

組積造の耐震性/窪田敏行— 86

カーボンファイバーコンクリート(CFRC)の新しい使い方/前田松和— 87

日本建築協会月間の動き(昭和60年12月分)— 88